

## 平成30年8月12日の水質検査結果

前年との比較ができるように平成28年度の検査結果も併記しました。

調査地点 他  調査項目	パック テスト の形式	単位	調 査 場 所					
			沖館川 (沖館川合流手前) バイパス下相野小橋		西滝川 (沖館川合流手前) バイパス下西滝小橋		沖館川 (沖館橋下流側)	
			H29. 8. 21	H29. 8. 12	H29. 8. 21	H29. 8. 12	H29. 8. 21	H29. 8. 12
水素イオン 濃度指数 <b>pH</b>	WAK-pH	—	6.7	7.0	6.3	6.5	6.6	6.8
化学的酸素 要求量 <b>COD</b>	WAK-COD	mg/ℓ	6.0	6.0	7.0	6.5	6.0	6.2
溶存酸素量 <b>DO</b>	K-7510	mg/ℓ	7.0	9以上	9以上	9以上	7.0	9以上
水 温	—	℃	21.5	22.0	19.0	22.7	19.9	23.0
外 温	—	℃	20.1	24.0	20.1	24.0	20.1	24.0

- ※ H30. 8. 12 青森市における干潮時刻は10時00分で水のサンプリングは9時40分～9時52分で実施  
(気象庁発表による干潮時潮位10cm)
- ※ 水流は、3地点とも上流→下流を確認。これは、海水の影響の有無チェックのための確認です。
- ※ 3地点とも油膜は見られなかった。
- ※ 浮遊物は、相野橋の西滝川と沖館川合流地点の沖館川に見られた。(プラスチックゴミです)
- ※ 土砂の堆積状況は、相野橋下から下流に向けての地点で堆積面積の拡大が見られたほか、合流地点より上流側でも少し堆積量が増加しているように感じられた。
- ※ 西滝川、沖館川とも水が多少濁っていたこともあり鯉や鮒が多数遊泳しているのを確認できた。
- ※ 西滝川のCOD値が改善されているように思われます。PHも対前年の水温を考慮すればCOD値の改善傾向の要因なのでしょうか？